

MARCH

No.88
2019

やまたらけ

YAMADARAKE

ここに
花を咲かせましょ

「枯れ木に花を咲かせましょう」とは、民話『花咲かじいさん』に出てくるお駒染みの文句。正直で心優しい老夫婦と飼犬との不思議な物語の結末は、灰となり果てた飼犬の形見が、この老夫婦に思われぬ幸福をもたらします。

この早川町には、枯れ木ならぬ耕作されなくなつた休耕田に花を咲かせた物語が。昔ばなしや民話ではありますん。舞台は京ヶ島集落。近所から分けてきた

一株のハナショウブは、20年余りの歳月を経て、1反(10a)を優に超える、見事な花しうぶ園と成長しました。手入れを続けたのは、主に笠井一三(かさい・ひふみ)さんと齊藤嘉市(さいとう・かいち)さんの二人です。平成29年(2017年)からは、地元・京ヶ島集落の有志が実行委員となつて、「花しうぶ園祭り」を開催しています。噂を聞きつけた観光客の、付近を散策する姿も、珍しいものではなくなりました。

ともすれば、ぼうぼうの草ムラにもなり兼ねなかつた。そこへ見事に花を咲かせたこの物語から、私たちは、どんなことを学ぶことができるのでしょうか。未來へ繋ぐ、今号はそのための「まちつくり試論」です。(上原佑貴)



やまっここの冒険



No.06 早川南小学校 吹奏楽

早川南小学校は、昭和43年に本建小学校と五箇小学校が統合し、平成29年には創立50周年を迎えました。吹奏楽活動は約50年続いており、読書活動なども盛んです。また、広い廊下や吹き抜け、さらには世界的に有名な指揮者が設計に携わった音楽ホールがあるなど、学校教育に沿った建築設計がされています。

今回は、早川町で生まれ育ち、お子さん2人が南小に通う井出さんにインタビューし、当時と今の南小や吹奏楽、町での暮らしについてお聞きしました。

当時の全校児童は60人程。当時も大人数とは決していませんでしたが、金管楽器だけでなく木管楽器もあり、関東大会に出場するなど輝かしい記録を残しました。児童達は、関東大会出場という明確な目標があり、それに向かって日々練習に励んでいたそうです。

現在は全校20名になりましたが、全校で共に学び、遊んでいます。北小の児童とは、月1回上流研で開催している子どもクラブで顔を合わせ、山の遊びを知り、共に学ぶ場になっているとの事。取材当時、11月に開催され県内の小学校が披露する「バンドフェスティバル」や、6年生の最後の演奏の場で、下級生から感謝の気持ちが表される「ありがとうコンサート」に向けて週3日の練習が行われています。南小では、全校児童が楽器に触れ、音楽を皆で奏でる楽しさを味わうことができます。

井出さんは、9年前から早川町で一家で暮らしています。町外出身の奥さんに町の好きなところを聞くと、「空気がキレイで静かな所です。」だそうです。また、お子さんが伸び伸び生活できるところが喜ばしく思っています。学校だけでなく地域全体としても、お子さんが生き生きと暮らすことに協力的で育てやすいとの事。時代は移り変わっていきますが、歴史のある吹奏楽活動と南小をこれからも地域として応援していきたいです。

次回予告！(2019年6月上旬お届け) No.89

町内には、数多くの橋が架かっているが、人や物の行き来だけでなく、景観美として人々を魅了する橋も存在する。次回は、様々なエピソードを交えながら橋の歴史などを紹介する。

年中 1,030円(高齢・障害者の半額) 10月1日から1月31日まで日本一周一泊二食専用料金
支払方法：現地支払い・郵便・銀行振込・クレジットカード・電子マネー

会員登録・定期購読申込の窓口

慶雲館

TEL 0556-48-2111 FAX 0556-48-2611 URL www.yamakochi.com/yamakochi06.htm

年中 1,030円(高齢・障害者の半額) 10月1日から1月31日まで日本一周一泊二食専用料金
支払方法：現地支払い・郵便・銀行振込・クレジットカード・電子マネー

会員登録・定期購読申込の窓口

白根館

TEL 0556-48-2701 FAX 0556-48-2711

TEL 0556-48-2701 FAX 0556-48-2770

www.nukuyu.com/shiranekan/

自分の好きな花を少しずつ植えていき、その花々を見て心が安らぐたりする人や楽しんでいる人が多いいる取り組みはとても素晴らしいと思います。ぜひこれを機にマップを片手に京ヶ島・草塩集落を散策してみてはいかがでしょうか。お待ちしています。(望月千加)

【やまだらけ】



～井出さんプロフィール～

- ・妙福寺の住職。
- ・早川町で生まれ、育つ。南小を卒業。
- ・2人のお子さん（現在小学生）のお父さん。

やまだらけ定期購読のお願い

「やまだらけ」では、今後も「山の暮らしの価値」と、それを後世に守り伝える人々の活動を応援して参ります。

やまだらけは、広告料と会員の皆様の会費で成り立っています。会員の皆様には、やまだらけを毎号お届けいたします。会員として、この取り組みを支えてください。

【年会費】正会員：10,000円 賛助会員：3,000円

【振込先】ゆうちょ銀行 ○二九店

当座 0-0-9-5-6-4-4

【名義人】特定非営利活動法人

日本上流文化圏研究所

発行元/NPO法人日本上流文化圏研究所
住所/山梨県南巨摩郡早川町薬袋430
電話/0556-45-2160 FAX/0556-45-2268
<https://joryuken.jimdo.com/>